

## 平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社アイケイ

コード番号 2722 URL <http://www.ai-kei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 飯田 裕

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理統括

(氏名) 高橋 伸宜

TEL 052-486-5050

四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年5月期第3四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成25年2月28日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第3四半期	9,091	6.1	155	△40.1	170	△34.1	57	△58.6
24年5月期第3四半期	8,568	14.0	260	78.1	259	96.1	139	2.8

(注) 包括利益 25年5月期第3四半期 58百万円 (△58.9%) 24年5月期第3四半期 141百万円 (3.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第3四半期	3,275.49	—
24年5月期第3四半期	7,908.03	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第3四半期	4,544	1,523	1,523	1,494	33.5	86,628.85
24年5月期	4,429	1,494	1,494	1,494	33.7	84,931.52

(参考) 自己資本 25年5月期第3四半期 1,523百万円 24年5月期 1,494百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	0.00	—	1,600.00	1,600.00
25年5月期	—	0.00	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	1,800.00	1,800.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,390	6.1	300	△8.8	300	△8.8	160	△20.8	9,095.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年5月期3Q	19,520 株	24年5月期	19,520 株
② 期末自己株式数	25年5月期3Q	1,929 株	24年5月期	1,929 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年5月期3Q	17,591 株	24年5月期3Q	17,591 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権の誕生による経済対策への期待から円安の進行と株価の上昇が進み、景気は緩やかな回復基調にありましたが、欧州景気の低迷や中国の景気減速などの外部要因もあり、引続き先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループはリーディングカンパニーの最大条件を「ファンの多さ」と定義づけ「ファンづくり」を経営最大のテーマとして、その実践を推進しております。

当第3四半期連結累計期間において、通信販売事業では東南アジアからのアパレル、生活雑貨等の輸入及び美・健康商品の輸出を本格化させるべく海外事業準備室のメンバーが東南アジアに出向き商談を活性化させております。

SKINFOOD事業では、当第3四半期連結会計期間における新たな出店はありませんでした。エバラインや大人気のブラックシュガーマスクの日本限定パッケージの販売を開始いたしました。当第3四半期連結会計期間末の店舗数は直営店24店舗（前年同四半期末18店舗）、FC店1店舗（前年同四半期末1店舗）の25店舗（前年同四半期末19店舗）となりました。

CRMソリューション事業では、主力商品の通話録音システム「VOI STORE」の販売をパートナー企業と共に情報交換を密にしながら強化してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高9,091百万円（前年同四半期比6.1%増）、営業利益155百万円（前年同四半期比40.1%減）、経常利益170百万円（前年同四半期比34.1%減）、四半期純利益57百万円（前年同四半期比58.6%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。（売上は外部顧客への売上高を記載しております）

## ＜通信販売事業＞

売上高は7,989百万円（前年同四半期比6.1%増）となり、営業利益は221百万円（前年同四半期比8.8%減）となりました。

## ＜SKINFOOD事業＞

売上高は923百万円（前年同四半期比6.8%増）となり、営業損失は44百万円（前年同四半期は36百万円の営業利益）となりました。

## ＜CRMソリューション事業＞

売上高は179百万円（前年同四半期比4.5%増）となり、営業損失は17百万円（前年同四半期は10百万円の営業損失）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産につきましては、前期末に比べ76百万円増加しました。

主な流動資産の変動は、「受取手形及び売掛金」が107百万円減少し、「商品及び製品」が149百万円増加したことによります。

当第3四半期連結会計期間末の固定資産につきましては、38百万円増加しました。

主な固定資産の変動は、「投資その他の資産」が46百万円増加したことによります。この結果、当第3四半期連結会計期間末の総資産は4,544百万円となり、前期末に比べ115百万円増加しました。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債につきましては、前期末に比べ67百万円増加しました。

主な流動負債の変動は、「買掛金」が184百万円、「その他」が101百万円、それぞれ減少し、「短期借入金」が440百万円増加したことによります。

当第3四半期連結会計期間末の固定負債につきましては、前期末に比べ17百万円増加しました。

主な固定負債の変動は、「長期借入金」が18百万円増加したことによります。この結果、当第3四半期連結会計期間末の負債は3,020百万円となり、前期末に比べ85百万円増加しました。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前期末に比べ29百万円増加しました。

主な純資産の変動は、「利益剰余金」が29百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成25年1月8日付「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、上記の予想は、当社が現時点で把握可能な情報から判断する一定の前提に基づいた見込みであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	82,693	102,131
受取手形及び売掛金	2,080,185	1,972,615
有価証券	84,108	95,886
商品及び製品	977,134	1,126,535
原材料及び貯蔵品	3,861	1,770
その他	145,407	150,857
貸倒引当金	△3,527	△3,050
流動資産合計	3,369,863	3,446,747
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	305,612	299,953
土地	260,225	260,225
その他(純額)	27,193	50,281
有形固定資産合計	593,032	610,460
無形固定資産		
のれん	26,851	—
その他	81,050	82,331
無形固定資産合計	107,902	82,331
投資その他の資産		
その他	359,011	405,237
貸倒引当金	△130	△9
投資その他の資産合計	358,881	405,228
固定資産合計	1,059,815	1,098,020
資産合計	4,429,679	4,544,767
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,149,406	964,684
短期借入金	60,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	403,424	332,307
役員賞与引当金	38,854	25,000
ポイント引当金	16,196	15,458
返品調整引当金	11,039	10,136
その他	594,186	492,750
流動負債合計	2,273,105	2,340,336
固定負債		
長期借入金	481,841	500,391
退職給付引当金	58,515	66,602
役員退職慰労引当金	114,349	105,237
その他	7,838	8,312
固定負債合計	662,543	680,543
負債合計	2,935,649	3,020,879

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	401,749	401,749
資本剰余金	324,449	324,449
利益剰余金	852,921	882,395
自己株式	△84,490	△84,490
株主資本合計	1,494,630	1,524,104
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△600	△216
その他の包括利益累計額合計	△600	△216
純資産合計	1,494,030	1,523,888
負債純資産合計	4,429,679	4,544,767

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)
売上高	8,568,302	9,091,717
売上原価	5,249,733	5,588,420
売上総利益	3,318,569	3,503,296
販売費及び一般管理費	3,058,386	3,347,331
営業利益	260,182	155,964
営業外収益		
受取利息	120	1,059
受取手数料	8,676	4,195
為替差益	—	15,946
その他	2,504	2,402
営業外収益合計	11,301	23,604
営業外費用		
支払利息	11,863	8,695
為替差損	330	—
営業外費用合計	12,193	8,695
経常利益	259,290	170,873
特別損失		
固定資産除却損	—	472
減損損失	—	17,901
特別損失合計	—	18,374
税金等調整前四半期純利益	259,290	152,499
法人税等	118,854	94,880
少数株主損益調整前四半期純利益	140,436	57,619
少数株主利益	1,326	—
四半期純利益	139,110	57,619

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	140,436	57,619
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	672	384
その他の包括利益合計	672	384
四半期包括利益	141,108	58,003
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	139,782	58,003
少数株主に係る四半期包括利益	1,326	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。